

## 研究課題 水痘・帯状疱疹ウイルスによる下位脳神経麻痺症例の検討

研究期間 承認日～2020年12月31日

研究機関 地方独立行政法人 市立吹田市民病院 耳鼻咽喉科

### 目的

水痘・帯状疱疹ウイルス（varicella-zoster virus：以下、VZV）は通常成人には帯状疱疹として発症します。皮膚炎や痛みが有名ですが、全身の様々な神経障害を引き起こすことが知られています。下位脳神経が障害された場合は咽頭痛や飲み込みにくさなどを来しますが、疾患がまれであることや、様々な経過を辿るため、診断に難渋する例もあります。治療の遅れにより後遺障害を残した例や、重症化を来した例も報告されています。

そこで、今回過去に当院耳鼻咽喉科を受診しVZVによる下位脳神経麻痺の診断となった症例を調査し、それらの臨床的特徴を調査します。

### 対象

2016年1月から2019年12月に当院耳鼻咽喉科でVZVによる下位脳神経麻痺の診断となった患者様

### 方法

電子カルテから、上記対象者の情報を収集・解析します。

情報収集項目：年齢、性別、併存症、血液検査、身体所見、画像所見、治療内容、治療経過、後遺症の有無等

### 意義

VZVによる下位脳神経麻痺の早期診断に必要な身体所見・検査所見が明らかになる可能性があります。

### 個人情報の保護

プライバシー確保のため、患者様が特定できないようにデータを処理した上で研究解析を行います。また、研究結果を公表する際には、患者様個人が特定されることはありません。ご自身のデータを使ってほしくないとお考えの場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人 市立吹田市民病院 耳鼻咽喉科 芦田 直毅

住所：564-8567 吹田市岸部新町 5-7 電話番号：06-6387-3311